

**令和5年度 近畿北陸学生ヨット選手権団体戦
レース公示**

- 1. 共同主催** 富山県セーリング連盟 近畿北陸学生ヨット連盟
- 2. 後援** 富山県 (公財)富山県スポーツ協会 射水市 射水市教育委員会
石川県セーリング連盟 京都府セーリング連盟
(NPO)滋賀県セーリング連盟
- 3. 協力** 射水市観光協会 新湊漁業共同組合 とやま市漁業共同組合
- 4. 場所** 海竜マリナーパーク (富山県新湊マリーナ)
- 5. 競技種目** 国際470級、国際スナイプ級
- 6. 大会期日** 令和5年9月28日(木)～10月1日(日)
- 7. 競技日程**

9月28日	主将会議	15:00
9月29日	開会式	8:10
	ブリーフィング	開会式に引き続き行う。
	470級予告信号	9:30
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	1日目第2レース以降	前のレースに引き続き行う。
9月30日	ブリーフィング	8:20
	470級予告信号	9:30
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	それ以降のレース	前のレースに引き続き行う。
10月1日	ブリーフィング	8:20
	470級予告信号	9:30
	スナイプ級予告信号	470級スタート信号に引き続き行う。
	それ以降のレース	前のレースに引き続き行う。
	閉会式	

- 7.1 本大会のレース数は両クラス共に、最大10レースとする。1日のレース数は最大4レースとする。尚、本大会で計画された全レースを行うため、当日までの計画に対して1レースを超えないまで、レースを前倒しで行う場合がある。
- 7.2 10月1日は、470級については12:00を過ぎての、スナイプ級についてはその10分後を過ぎての予告信号は発しない。

- 7.3 帆走指示書はエントリー開始段階にて各大学に配布するため、主将会議での配布は行わない。

8. 規則

- 8.1 本大会は「セーリング競技規則」(以下「RRS」という)に定義された規則を適用する。但し、帆走指示書は、RRSの一部を変更している。
- 8.2 [DP]本大会は、現行の「470級学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」及び『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』を適用する。
- 8.3 本大会は、RRS付則Pを適用する。但し、RRS付則P中の「セール番号」は「リコールナンバー」で代える。
- 8.4 本大会は、RRS付則Tを適用する。
- 8.5 SCIRA 規則の『国内及び国際選手権大会の運営規定』は、同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。
- 8.6 規則70.5(a)に基づき、本大会のプロテスト委員会の下した判決を最終とする。
- 8.7 規則41に以下を追加する。
『(e) 自チーム内での情報の交換』
- 8.8 規則60.1(b)に以下を追加する。
『ただし、艇は、自チームの他艇から受けた損傷または損害に基づいて、救済要求を行うことはできない』

9. 参加資格

- 9.1 競技者は、(公財)日本セーリング連盟2023年度メンバーであって、かつ、全日本学生ヨット連盟規約第6条を満たしていなければならない。
- 9.2 470級の競技者は、公示9.1に加えて、日本470協会2023年度団体登録を済ませた団体に所属する者でなければならない。
- 9.3 スナイプ級の競技者は、公示9.1に加えて、2023年度SCIRA会員登録を済ませていなければならない。
- 9.4 各大学、各クラス1チームのみとする。1チームは3艇までとし、2艇または1艇であっても1チームとして出場できる。また、予備艇を1艇登録することができる。
- 9.5 帆走指示書に従う場合、そのチームが登録した競技者間で乗員交替を行ってよい。参加しようとするチームは、公示9.1から9.3を満たす競技者を、公示10に従って登録しなければならない。

10. エントリー

- 10.1 エントリー申し込み エントリー期日は2023年9月13日(水)とする。

- ①エントリーフォーマットをホームページ「各種書類」よりダウンロード
- ②エントリーフォーマットに必要事項を記入
- ③近畿北陸学生ヨット連盟宛にエントリーフォーマットをメールで送信する。

メールアドレス : kinhokugakuren.biwako@gmail.com

10.2 エントリー

エントリー料 : 1チーム 23,000円

※エントリー料については、期日までに振り込みを行う。振り込みは個人名ではなく大学名とすること。

振込先は次の通り。 近畿北陸学生ヨット連盟

キンキホクリクガクセイヨットレンメイ

滋賀銀行 瀬田駅前支店(190) 普通 580905

11. [DP]艇

- 11.1 艇は、現行の「470級学連申し合わせ事項」または「スナイプ級学連申し合わせ事項」を満たさなければならない。
- 11.2 470級の艇は、公示11.1に加えて、日本470協会2023年度団体登録を済ませた大学に所属する艇でなければならない。
- 11.3 スナイプ級の艇は、2023年度SCIRA登録を済ませたものでなければならない。
- 11.4 原則として自校所有艇とするが、レース委員会の承諾を得た場合チャーター艇でも可とする。チャーター艇の場合でも公示11.1、11.2、11.3を満たさなければならない。
- 11.5 艇は、チャーター艇の場合を除き「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」に定められた表示をしなければならない。チャーター艇をエントリーする場合は、LINEオープンチャットにて、チャーター艇である旨を申告しなければならない。

12. [DP]セール

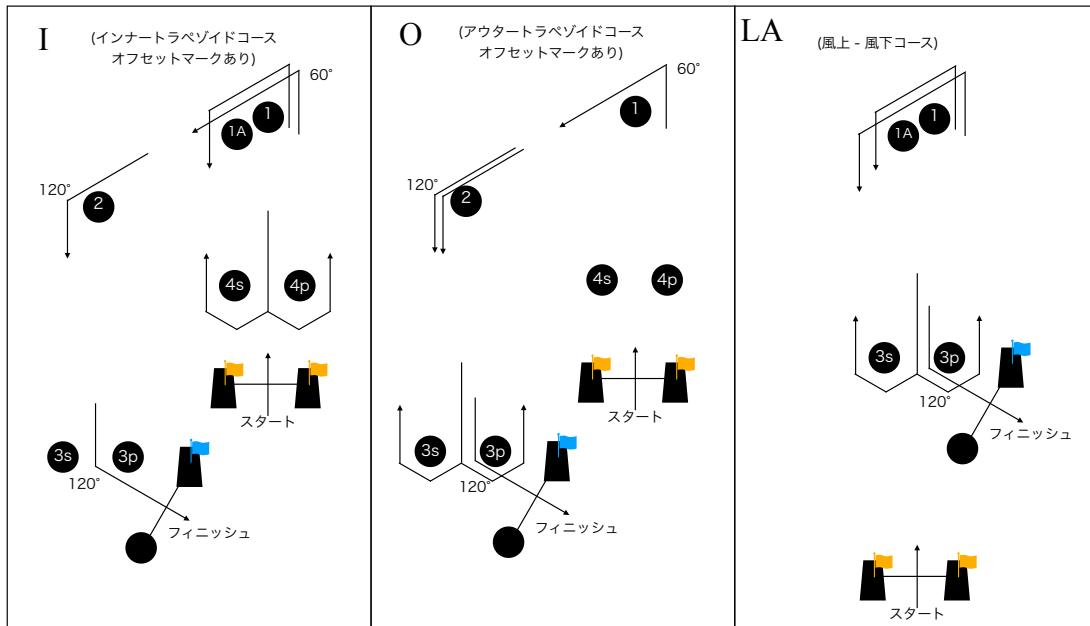
- 12.1 セールは、各自持参したものを使用すること。なおスナイプ級は基本計測を完了していなければならない。
- 12.2 470級のメインセールとスピネーカーのナンバーは、一致していなければならない。
- 12.3 参加登録された艇番号にないセールナンバーを登録使用する場合は、そのセールナンバーに一致する艇を所有していることの証明（計測証明書）が必要となる。
- 12.4 同一チーム内で、同一のセールナンバーの使用は認めない。
- 12.5 セールには、レース委員会により指定されたリコールナンバーを付けなければならない。リコールナンバーの色は、470級は赤、スナイプ級は黒とし、スターボード側を上、ポート側を下にして貼らなければならない。また、リコールナンバーは各クラスの記章と重ならないよう、記章より上部に貼らなければならない。

13. 艇が出会った場合

艇がタックするためのルームが必要であること、または声掛けに応じることを示す代替手段として、対象の艇を目視し、手を水面と並行に大きく振ることとする。

14. コース

- 14.1 以下の見取り図は、レグ間のおよその角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 14.2 予告信号以前に、レース委員会信号艇に最初のレグのおよそのコンパス方位を掲示する。
- 14.3 予告信号以前に、レース委員会信号艇にコースを指示する文字を掲示する。コースを示す文字と、通過するマークの順序を以下に示す。



トラペゾイドコース (インナーループ)	I	Start-1-1A-4P/S-1-2-3P-Finish
トラペゾイドコース (アウトーループ)	O	Start-1-2-3P/S-2-3P-Finish
風上-風下コース	LA	Start-1-1A-4P/S-1-1A-4P-Finish

15. 得点

- 15.1 クラス別のチーム順位は、実施されたすべてのレースについて、チームごとに全ての得点を加算し、総得点の低いチームを上位とする。
- 15.2 総合のチーム順位は、両クラスとも本大会に出場したチームのうち、両クラスの本大会の全ての得点を加算し、総得点の少ないチームを上位とする。
- 15.3 公示 15.1 及び 15.2 において、各クラス3艇に満たないチームの得点には、必要艇数分の DNC の得点を加算する。
- 15.4 クラス別及び総合のチーム総得点のタイについては、RRS A8 を、「艇」を「チーム」と読み替えた上で適用する。
- 15.5 『除外できない失格 (DNE)』を課された艇には、シリーズに参加した艇の数に5を加えたフィニッシュ順位の得点が記録される。これは RRS A5.2 を変更している。

16. [DP]支援艇・応援艇

- 16.1 支援艇・応援艇は、レース委員会に指定された緑色旗を目立つように表示しなければならない。
- 16.2 支援艇・応援艇は、帆走指示書の指示に従わなければならない。レース委員会及びプロテスト委員会は、支援艇・応援艇の違反を申し立て、その支援艇・応援艇の関与するチームの艇を抗議することができる。プロテスト委員会は、審問においてその支援艇・応援艇の違反を認定した場合、その支援艇・応援艇の関与するチームの艇にペナルティーを課することができる。
- 16.3 支援艇・応援艇の代表者は、プロテスト委員会から要請された場合、公示 16.2 に基づく審問に出席しなければならない。

17. 肖像権

シリーズ期間中の映像、写真及びシリーズの成績は主催団体のウェブサイトに掲載される場合がある。

18. 賞

賞は次のように与える。

各クラス	賞状 1~3 位
総合	賞状 1~3 位

各クラスは 1~4 位までのチームに全日本学生ヨット選手権大会への出場権を与える。辞退するチームがあった場合、次点を繰り上げて出場権を与えるものとする。

19. 責任の否認

本大会の競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4 参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

20. 競技者への通告

競技者への通告は陸上本部前に設置された大会公式掲示板において掲示される。また、本大会に関わる文書・情報は LINE オープンチャット、RacingRulesofSailing.org (以下、オルグという)にも情報を展開する。本大会参加者は下の QR コードから LINE オープンチャットに加入すること。登録名は次の通りとする。大会参加者以外の加入を防ぐ目的で、登録名が適切でない場合には陸上本部の判断により当該加入者をオープンチャット上から削除する場合がある。

競技者	「大学名 + クラス + 氏名」
支援者	「大学名 + 支援者 + 氏名」
レース委員会/プロテスト委員会	「RC/PC + 氏名」



・オルグ URL (<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/6665/event?name=5-sailing-event>)

以上